

Mayk-Mayt 基本利用規約

株式会社アイクリック（以下「当社」という。）は、当社が運営するウェブサイト（そのドメインが「<https://mayk-mayt.i-click.co.jp/>」であるもの。以下「本ウェブサイト」という。）を通して提供する不動産会社向けデジタルコンテンツ（「静止画撮影」、「3D ウォークスルー撮影」、「バーチャルステージング」、「画像補正」）の総称を Mayk-Mayt（メイクメイット。以下「本サービス」という。）とし、本サービスの基本利用規約（以下「本規約」という。）を次の通り定める。

第1条（目的）

本規約は、当社が利用者に対して、本ウェブサイトを通して提供する本サービスを非独占的に利用させることについての共通する条件等を定めることを目的とする。なお、本サービスの各コンテンツに対する利用規約は別途定める。

第2条（本規約の改定等）

- 1 当社は、本規約を当社の都合により改定することができる。ただし、当社が本規約を改定した場合、改定の影響および本サービスの運営状況等に照らし適切な時期・方法で利用者に改定した旨を通知する。
- 2 通知方法は以下のいずれか、または複数の方法で通知する。
 - ①本ウェブサイト内での通知
 - ②当社に通知された利用者の最新の連絡先への通知

第3条（受付時間および作業実施時間）

- 1 利用者は当社に対して本サービス利用に関する問い合わせをすることができる。その際の受付時間および作業実施時間は以下の通りとする。ただし、国民の祝祭日・年末年始・当社の指定する休日は受付時間および作業実施時間から除く。
 - ① 受付時間 月曜日から金曜日まで 9:30～17:00
 - ② 作業実施時間 月曜日から金曜日まで 9:30～18:00
- 2 当社は利用者に事前に通達し、前項の受付時間および作業時間を変更できるものとする。

第4条（ログインID）

- 1 当社は、Mayk-Mayt の各サービスの利用者に対し、各事業所につき1件のログインIDを交付する。
- 2 利用者は、前項のログインIDを用いて、本サービスの全部又は一部を利用することができる。

第5条（ログインID及びパスワードの管理）

- 1 利用者は、自己の責任において、本サービスに関するログインID及びパスワードを適切に管理及び保管するものとし、これらの不正又は不適切な使用により、当社又は第三者に損害を与えることのないように万全の配慮をしなければならない。
- 2 利用者は、本サービスに関するログインID及びパスワードを第三者に利用させ、又は貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならない。
- 3 ログインID又はパスワードの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等によって生じた損害に関する責任は利用者が負うものとし、当社は一切の責任を負わない。

第6条（利用料金および支払い方法）

- 1 本サービスの利用料として、本サービスの利用申込みの際に別途定める利用料金及びこれにかかる消費税並びにその他の費用（以下「利用料金等」という。）が発生するものとし、利用者は当社に対しこれを支払うものとする。
- 2 本サービスの利用料金等の支払方法として、本サービスの利用申込みの際に別途定める方法により利用者は当社に対しこれを支払うものとする。
- 3 利用者が利用料金等の支払いを遅滞した場合、年14.6%の割合による遅延損害金が発生するものとする。
- 4 当社は、第3項及び第4項に基づき受領した利用料金等につき、理由の如何を問わず、また利用者による本サービス利用の有無を問わず、一切返金しないものとする。

第7条（禁止事項）

- 1 利用者は、本サービスの利用にあたり、次の各号のいずれかに該当する行為又は該当すると当社が判断する行為を行ってはならない。
 - ① 法令に反する行為又は犯罪行為に関連する行為
 - ② 公序良俗に反する行為
 - ③ 当社が本ウェブサイト上および本サービスで提供する情報・サービスを不正の目的をもって利用する行為
 - ④ 当社、本サービスの他の利用者又は第三者の著作権その他の知的財産権を侵害する

行為

- ⑤ 本サービスの他の利用者又は第三者を差別、誹謗中傷、脅迫し、あるいはプライバシーの権利、肖像権、名誉その他の権利又は利益を侵害する行為
 - ⑥ 当社の名誉・信用を傷付け、信頼を毀損する行為
 - ⑦ 本ウェブサイトのシステム等に過度な負荷をかける行為
 - ⑧ 当社が提供するソフトウェアその他のシステムに対するリバースエンジニアリングその他の解析行為
 - ⑨ 本ウェブサイト及び本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
 - ⑩ 当社のネットワーク、当社が提供するアプリその他当社のシステム等への不正アクセス
 - ⑪ 通常の範囲でのWebブラウザによる使用以外の特殊なアクセス行為、その他本ウェブサイトの運営・提供若しくは他の利用者による本ウェブサイトの利用を妨害し、又はそれらに支障をきたす行為
 - ⑫ 本ウェブサイト上の情報やテキスト、画像その他のコンテンツを改ざん・消去する行為
 - ⑬ 本ウェブサイトおよび本サービスより取得した情報やテキスト、画像その他のコンテンツを改ざんする行為
 - ⑭ 当社が許諾した方法以外で、本ウェブサイト又は本ウェブサイトに掲載された情報・サービスを自ら又は第三者を利用して商業（営利）目的で利用する行為
 - ⑮ 第三者に成りすます行為
 - ⑯ 本サービスの他の利用者のログインIDを利用する行為
 - ⑰ 本サービスを当社が許可した者以外に使用させる行為
 - ⑱ その他当社が不適切・不相当と判断した行為
- 2 当社は、利用者の行為が前項各号のいずれかに該当すると判断した場合、利用者には通知することなく、利用者による本ウェブサイトの利用を制限し、又は関係機関その他の第三者に対しIPアドレスを開示したりする等、必要な処置をとることがある。かかる当社の行為により利用者又は第三者に損害が生じた場合であっても、当社は一切責任を負わない。

第8条（ロゴマーク等の使用）

- 1 利用者は、当社の事前の書面または電子メールによる許可を受けることなく、本ウェブサイトに掲載されている商標・意匠・ロゴマーク等（当社が提携する事業者のものを含む。）を使用することができない。

- 2 利用者は、理由の如何を問わず本サービスの利用期間が終了した場合には、前項の商標・意匠・ロゴマーク等を使用することができない。
- 3 利用者が本条に違反した場合、当社は、利用者に対し、当社所定の罰則を課することができる。
- 4 本条は、本サービスの利用期間の終了後においても、なお効力を有する。

第9条（反社会的勢力との関係の禁止）

- 1 利用者は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを「暴力団員等」といいます。）に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約する。
 - ① 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
 - ② 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - ③ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
 - ④ 暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - ⑤ 役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
- 2 利用者は、自ら又は第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約する。
 - ① 暴力的な要求行為
 - ② 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - ③ 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
 - ④ 風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて当社の信用を毀損し、又は当社の業務を妨害する行為
 - ⑤ その他前各号に準ずる行為
- 3 当社は、前二項の表明に反して、利用者が暴力団員等あるいは前二項各号の一にでも該当することが判明したときは、何らの催告をせず、本サービスの利用に関する一切の契約を解除することができ、利用者はこれになんら異議を申し立てないものとする。なお、この場合、利用者は、期限の利益を喪失し、直ちに当社に対する債務の弁済を行わ

なければならない。

第10条（秘密保持）

- 1 利用者は、当社の事前の書面での同意がなければ、当社から提供された資料・情報及び本サービス利用上知り得た一切の情報を第三者に開示又は漏洩してはならない。
- 2 本条は、本サービスの利用期間の終了後においても、なお効力を有する。

第11条（本サービスの利用停止等）

- 1 当社は、利用者が、次の各号の一に該当したときは、事前に通知又は催告することなく、本サービスの全部又は一部の利用を一時的に停止し、又は本サービスの利用に関する契約の全部又は一部を解除することができる。
 - ① 利用者又は利用者の従業員が本規約の各条項に違反したとき
 - ② 支払期日を経過したにもかかわらず、本サービスにかかる利用料金等を支払わないとき
 - ③ その他、当社が本サービスの利用の継続を適当でないと判断した場合
- 2 当社は、前項の本サービスの利用停止又は本サービスの利用に関する契約の解除に伴い利用者に生じた損害について一切の責任を負わないものとする。

第12条（有効期間）

本規約の有効期間は、本サービスの利用開始日より1年間とする。ただし、当該期間満了の1か月前までに、利用者から本サービスの利用に関する契約の更新をしない旨の書面による通知がなされない場合は、自動的に1年間更新されるものとし、以後も同様とする。

第13条（解除事由）

- 1 利用者及び当社は、相手方が次の各号の一に該当したときは、事前に通知又は催告することなく、本サービスの利用に関する契約の全部又は一部を解除し、併せて損害の賠償を請求することができる。
 - ① 本規約各条項の一に違反し、相手方から相当の期間を定めて是正を催告されたにもかかわらず、当該違反が是正されなかったとき
 - ② 本規約各条項の一に違反し、かつ当該違反を是正したとしても、本サービスの利用の目的を達成することが困難であるとき
 - ③ 差押、仮差押、強制執行又は競売の申し立てを受けたとき（当該申し立てを受けた

当事者が、本規約上の債務の履行に支障が生じないことを合理的な証拠に基づいて示したときは、この限りではない)

- ④ 租税の滞納処分を受けたとき
 - ⑤ 支払を停止したとき
 - ⑥ 破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、若しくは特別清算開始の申し立てを受け、又は自ら申し立てをなしたとき（当該申し立てを受けた当事者が、本規約上の債務の履行に支障が生じないことを合理的な証拠に基づいて示したときは、この限りではない)
 - ⑦ 監督官庁等から営業の停止若しくは営業にかかる許可の取り消し又はこれらに類する処分を受けたとき
 - ⑧ 自己振出若しくは自己引受の手形、又は自己振出の小切手が不渡りとなったとき
 - ⑨ 相手方の名誉、信用を失墜させ、若しくは相手方に重大な損害を与えたとき、又はそのおそれがあるとき
 - ⑩ 資産、信用、支払能力等に重大な変更を生じたとき
- 2 利用者及び当社は、前項各号の一に該当したときは、本サービスの利用に関する契約の解除の有無に関わらず、本規約に基づいて発生した債務について当然に期限の利益を失い、相手方に対し、かかる債務を直ちに履行するものとする。

第14条（契約終了後の措置）

- 1 本サービスの利用に関する契約が終了した場合、利用者は、当社の要請があったものについては直ちにこれを返還、または破棄しなければならない。
- 2 第1項の場合、当社は、利用者からの要求に応じて、本サービスにおけるデータを削除する。
- 3 第1項の場合、利用者は、当社に対して負っている一切の債務について当然に期限の利益を失い、かかる債務を直ちに履行しなければならない。

第15条（免責）

- 1 利用者の当社に対する損害賠償請求については、利用者が当社の故意又は重過失を立証しない限り、当社は責任を負わないものとする。
- 2 前項の損害額は、利用者及び当社の協議によって決定する。
- 3 本条は、本サービスの利用に関する契約の終了後においても、なお効力を有する。

第16条（再委託）

当社は、本サービスの提供に際し、その判断により、本サービスの全部又は一部を第三者に委託することができるものとする。

第17条（本サービスの提供の停止又は中断）

- 1 当社は、次の各号の一に該当した場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの全部又は一部の提供を停止又は中断することができるものとする。
 - ① 本ウェブサイトに係るコンピュータシステムの点検又は保守作業を行う場合
 - ② コンピュータ、通信回線等が事故により停止した場合
 - ③ 地震、落雷、火災、風水害、停電、天災事変等の不可抗力等の不可抗力により本ウェブサイトの運営ができなくなった場合
 - ④ その他、当社が本サービス提供の停止又は中断を必要と判断した場合
- 2 当社は、本条に基づき当社が行った措置に基づき利用者に生じた損害について一切の責任を負わないものとする。

第18条（知的財産権）

- 1 本ウェブサイト及び本サービス（当社が生成した動画等の素材を含む。）に関する著作権は全て当社又は当社にライセンスを許諾している者に帰属しており、本規約に基づく本サービスの利用許諾は、本ウェブサイト又は本サービスに関する当社又は当社にライセンスを許諾している者の著作権の包括的な使用許諾を意味するものではない。
- 2 利用者は、いかなる理由によっても当社又は当社にライセンスを許諾している者の知的財産権等を侵害するおそれのある行為（逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングを含みますが、これに限定されません。）をしてはならない。
- 3 利用者は、本ウェブサイト利用に伴い当社に提供するデータについて、利用者が適法な権利を有していること、及び提供するデータが第三者の権利を侵害していないことについて、当社に対し表明し、保証する。

第19条（本サービスの内容変更・終了）

- 1 当社は、当社の都合により、本サービスの内容を変更し、又は提供を終了することができる。
- 2 当社が本サービスの提供を終了する場合、当社は、利用者に対し、当社指定の方法により、提供を終了する3か月前までに通知するものとする。
- 3 当社は、本条に基づき当社が行った措置に基づき利用者に生じた損害について一切の責

任を負わない。

第20条（保証の否認及び免責）

- 1 当社は、本サービスにより提供する情報の内容につき如何なる保証を行うものではなく、当社は、利用者がかかる情報を参照したことにより発生する損害、トラブル等に関しては一切の責任を負わない。
- 2 利用者は、本サービスを利用することが、利用者に適用のある関係法令、業界団体の内部規則等に違反するか否かを自己の責任と費用に基づいて調査するものとし、当社は、本サービスの利用が、利用者に適用のある法令、業界団体の内部規則等に適合することを何ら保証するものではない。
- 3 当社は、故意又は重大な過失による場合を除き、本サービスの提供の中断、停止、終了、利用不能又は変更、利用者が本ウェブサイトへ送信したメッセージ又は情報の削除又は消失、登録の抹消、本サービスの利用による登録データの消失又は機器の故障若しくは損傷、その他本サービスに関して利用者が被った損害につき、賠償する責任を一切負わない。
- 4 何らかの理由により当社が責任を負う場合であっても、当社は、前項の損害を含む本サービスの利用に伴い発生した一切の損害につき、損害の該当する期間の月額システム利用料を超えて賠償する責任を負わないものとし、また、付随的損害、間接損害、特別損害、将来の損害及び逸失利益にかかる損害については賠償する責任を負わないものとする。
- 5 当社は、本ウェブサイト又は本サービスに関連して利用者と他の利用者等又は第三者との間において生じた紛争等について一切責任を負わず、利用者が自己の費用と責任によって解決するものとする。
- 6 本条は、本サービスの利用に関する契約の終了後においても、なお効力を有する。

第21条（広告・宣伝）

当社は、広告・宣伝を目的として、利用者が本システムを使用している事実を公表することができるものとする。

第22条（契約上の地位の譲渡）

利用者及び当社は、相手方の書面による事前の承諾を得た場合を除き、本サービスの利用に関する契約に基づく権利及び義務並びに本規約上の地位を、第三者に譲渡、承継若しくは移転し、又は担保の用に供しないものとする。

第23条（協議）

本規約に定めのない事項、又は本規約の条項の解釈に疑義が生じた事項については、利用者及び当社は誠意をもって協議し解決をはかるものとする。

第24条（管轄裁判所）

本サービスの利用に関する契約についての訴訟は、訴額に応じて東京地方裁判所または東京簡易裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

【以下余白】